

課題研究中間発表会の実施

課題研究の中間発表会を実施することにより、思考力・判断力・表現力等の育成を図る。また、プレゼン内容や表現方法について他者の評価を受けて、発表について振り返ることにより改善点を見つけ、最終的により良い発表ができるようにする。

日 時 平成28年10月21日（金）5～6校時
場 所 福島工業高等学校 ミニコン室
対 象 電気科3年生 課題研究1～7班
内 容 各班5分程度の課題研究中間発表を行い、他の班の発表に対して評価をする。評価表をもとに、発表についての振り返りをし、改善点等を話し合う。



中間発表会の様子

中間発表の評価表

1班	声の大きさ	3	発表内容	3	アドバイス
	聞きやすさ	2	導入・展開	2	
	等	1	結論	1	

※評価表に書かれたアドバイス

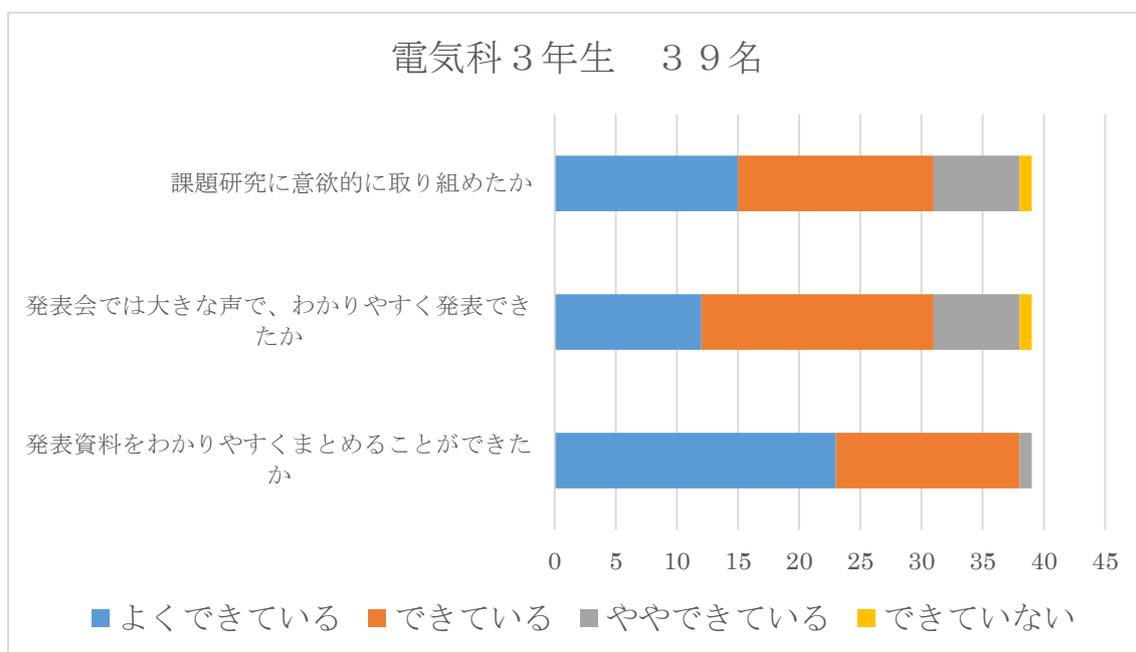
- ・スライドに箇条書きで感想を入りたい。
- ・前を見ながら話せるようにする。
- ・作業工程や年間計画表を入れる。
- ・台本を見ないで話せるようにする。
- ・パワーポイントの字を大きくして、伝えやすくする。
- ・パワーポイントに出す文字を少なくする。
- ・聞いている人の方を見て話せるよう、伝え方を工夫する。
- ・専門的なところをもっとわかりやすく伝える。
- ・聞きづらいという意見が多かったので、練習を積み改善していきたい。

発表を聞いた全員から評価をしてもらい、それらを参考にしながら、次回への改善等を話し合った。上記のアドバイスにあるように、全員から評価をしてもらうので、細かいところまで気付けるようなアドバイスも多かった。

※振り返りの中で出た各班の反省や改善点

- ・発表内容、プレゼン資料もとてもわかりやすかった。手に持った資料を見すぎている所だけ気になった。
- ・実物を見せるときに、後ろの人にも見やすいようにした方が良かった。
- ・動画を使った方がもっとわかりやすかったと思う。
- ・早口で聞きづらいので、ゆっくり話してほしい。
- ・専門用語の説明がわかりにくいので、もう少しわかりやすく。
- ・マスクを外して話さないと聞きづらい。
- ・完成予想図を出し、どこまでやったかを示すとよかった。
- ・文字が小さくて見えなかった。
- ・スクリーンばかり見ていて、聞いている人の方を見ていない。
- ・取り組んでいる内容が、まとまっていてわかりやすかった。

課題研究についてのアンケート



中間発表会と比較し、課題研究発表会で改善できた点

- ・動画を入れ、話す内容をまとめスムーズな発表ができた。
- ・聞き取りやすい声を出すことを意識し、専門的なことをできるだけわかりやすく説明することを心がけた。
- ・観客を見ながら発表できた。
- ・スライドが見やすくなった。
- ・伝えたいことを意識し、強調して発表できた。
- ・早口を改善できた。
- ・情報がありすぎたので、必要な部分を簡潔にまとめた。
- ・説明不足の部分を詳しく説明できた。
- ・スライドの中に写真を多く入れ、経過が良くわかるようにした。

【考 察】

今回の中間発表会は、電気科として初めての試みであった。評価表に書かれたアドバイスを見ると、様々な意見が出ていて勉強になったのではないかと思う。また、振り返りの時間で次回への改善点を話し合わせたが、細かいところまで改善しようとする意見が多く出ており、大変有意義な中間発表会であった。

課題研究に関するアンケート結果からも大多数の生徒が「よくできている」「できている」と答えていることから、中間発表会を実施したことで向上した部分が多いにあると考えられる。今回の研究は発表会の部分だけではあるが、十分に思考力・判断力・表現力等の育成が図れるのではないかと考えられる。